

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要領」

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(JAXA)は、下記のとおり特任助教(教育職任期制職員)の公募を行いますので、広く適任者の推薦、応募を求めます。

1. 公募職種および人数： 特任助教(教育職任期制職員) 1名
2. 配属予定部署： 宇宙科学研究所 学際科学研究系
3. 職務内容および求める人物像：

JAXA 宇宙科学研究所は、宇宙工学と宇宙物理学の密接な連携により、公募型小型計画や戦略的中型計画等による太陽系探査を推進しています。今後は、より高度な科学観測や深宇宙探査活動を実現することがますます必要となり、科学的な成果に加えて、将来の惑星探査への技術的な蓄積を行い、高頻度な月・惑星探査機の実現のための枠組みを構築することが求められています。

チャレンジングで高度な深宇宙探査ミッションを実現するためには、超小型探査機による高頻度な技術実証が必要であり、画期的な探査機システムや観測システムが求められています。

本公募で募集する特任助教は、超小型探査機による新しい科学探査の方向性を示すため、小規模プロジェクトに参画し中枢メンバーとして活躍するとともに、これらの研究分野において独創的な学術研究を行い、また、超小型探査機の構築および深宇宙探査ミッションの創出に貢献することが期待されます。さらに、この任期中における経験から、宇宙科学探査への将来像への意識を高めるとともに、その経験を活かし、自らの能力を高めることが望まれます。将来の太陽系探査プロジェクト(超小型機を用いたものに限定しない)において、中心的な役割を演じるにふさわしい見識を獲得したと認められれば、テニユア(任期なしの 63 歳定年制の身分)が付与され、准教授として採用されます(詳細は後述)。

今回の公募では、超小型探査機の研究開発や運用を行い、将来において深宇宙探査ミッションで中心的に活躍する人材を募集します。

具体的には、少なくとも以下のような職務を担っていただきます。

- ・ OMOTENASHI などの小規模プロジェクトへ参画し、中枢メンバーとして他のチームメンバーや担当メーカー等と協力し、科学的成果の最大化を図りつつ計画を推進する。
- ・ 超小型探査機を用いた計画を含む、将来の宇宙科学探査プログラム構想の検討に取り組む。
- ・ JAXA が持つ大学共同利用の役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、JAXA 内の各種活動に積極的に参加し、専門研究能力を生かして研究開発やプロジェクト創出および推進に貢献する。また、大学院学生の教育・指導を行う。

上記のような職務を実行するにあたって、今回募集する特任助教は少なくとも次のような要件を満たすものとします。

- ・ 月惑星探査に関する研究経験を持ち、国内外で優れた実績を有すること。
- ・ これまでの専門分野に拘ることなく、太陽系探査の将来展開を見据えた上で自身の知見を活用する能力を有すること。
- ・ 大学院学生の教育・指導を実施する能力を有すること。

4. 応募資格:

- (1)博士号を有すること(取得見込みの者を含む)。
- (2)応募締切時点で学位取得時点から原則8年以内又は採用日において学位取得見込みであること。

5. 採用時期: 決定後できるだけ早い時期。

6. 雇用形態: 常勤

7. 雇用期間: 雇用期間は同一会計年度内とし、契約期間の更新は、当初採用日から起算して5年を限度とする。

8. 中間評価・テニユア付与審査:

- (1) 特任助教は採用後、活動計画を研究総主幹、宇宙科学プログラムディレクタ、関連するプロジェクトチームのプロジェクトマネージャ及び所属研究系主幹と応募時に提出した書類内容に立脚して相談し、5年以内のテニユア付与を目指す研究計画を

策定する。

(2) 当初採用日から起算して 2 年目を目途に中間審査を行い、研究計画の進捗状況を確認する。

(3) 中間審査後雇用終了時まで最大 2 回のテニユア付与審査を行い、そこにおいて宇宙科学研究所の将来プロジェクトにおいて不可欠な専門性を有すると判断された場合は、任期なし准教授として採用される。業績が優れる場合は中間審査と同時に早期テニユア付与審査を行うことがある。

(4) 中間審査及びテニユア付与審査は、宇宙科学研究所に所属しない関連分野有識者も加えた評価委員会により行う。

9. テニユア付与審査の観点:

テニユアが付与された後は准教授に相応しい活動を展開すること、すなわち、一定のリーダーシップを発揮して宇宙科学研究所で活動し、学術コミュニティにビジョンを提示し、それを共有するグループを形成する、ということが求められる。このことを踏まえ、テニユア付与審査の観点は以下の通りとする。

(1) プロジェクトに関連した活動において任務を遂行する上で、専門性を生かすことにより主要メンバーとしての資質を示し、そこにおいて成果を挙げたか。宇宙探査ミッションのプロジェクト・エンジニア、プロジェクト・サイエンティスト等、中心的メンバーの有力候補と認められる活躍をしたか。

(2) プロジェクト活動と同時に、それに関連したものも含む研究成果の創出をバランスよく行ったか。その研究成果は、国内外の当該学術分野において評価されるに至ったか、あるいは、その将来性が認められるか。

(3) 大学院生等の若手研究者や若手プロジェクト構成員に対してリーダーシップを発揮し、プロジェクトの円滑な進行や研究の発展へと繋がる指導を行ったか。

(4) 助教としてプロジェクトに従事しつつ研究を推進した経験を踏まえて、宇宙科学のいずれかの分野において将来を展望するビジョンを獲得したか。当該学術コミュニティに対し、そのビジョンを提示しそれを共有するグループを形成するに至ったか、あるいは、その将来性は高いか。

10. 勤務地:

宇宙航空研究開発機構 相模原キャンパス(神奈川県相模原市)

11. 身分:

宇宙科学研究所 特任助教(国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構教育職任期制職員)

12. 待遇:

- (1) 機構の規程による。
- (2) 給与: 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。
- (3) 研究費: 旅費、研究経費を含む研究費 100 万円が毎年度支給される。
- (4) 休日・休暇: 完全週休 2 日制、祝祭日、年末年始、年次有給、夏季、慶弔、産前産後、育児、介護、看護、ボランティア等
- (5) 始業、終業時刻、休憩時間: 原則、始業午前 9 時 30 分、終業午後 5 時 45 分、うち、午後 0 時 15 分から午後 1 時まで休憩時間(ただし専門業務型裁量労働制を適用する)
- (6) 所定労働時間を超える労働の有無: 有(ただし、専門業務型裁量労働制を適用し、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 30 分とする)
- (7) 社会保険: 各種社会保険完備(健康保険、厚生年金保険等)

13. 提出書類:

- (1) 履歴書
- (2) 研究歴
- (3) 論文リスト(インパクトファクターあるいは被引用数を記載のこと)
- (4) これまでの研究概要と今後の研究計画(プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む。特に上に挙げた3つの業務を念頭に研究計画を述べること。)
- (5) 外部研究資金獲得実績(外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること)
- (6) 他薦の場合は推薦書を提出することのできる方 2 名、自薦の場合は本人について意見を述べることのできる方 2 名の氏名と所属、連絡先(電話番号、電子メールアドレス)
- (7) 主要論文の別刷り 3 編以内(査読付き学術誌に掲載されたものに限る)

※以下は欧州経済領域(EU 圏)在住者のみ、提出してください。

- (8) EU 一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱いに関する同意書(様式 1)
14. 提出方法の Web サイトから電子的方法によりダウンロードしてください。

14. 提出方法:

下記 Web サイトから電子的方法により提出してください。

<https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1545273929>

提出にあたっては、上記 web サイト上の指示に従って下さい。

upload していただくファイルは全て pdf 形式となります。特に、提出書類(2)から(5)は一つの pdf にまとめていただきます。

他薦の場合、推薦者にて直接、推薦書の web サイトへの upload をお願いすることになります。(入力いただいた推薦者のメールアドレスあてに依頼メールが自動送付されます)

なお、郵送又は持参での提出は、原則として受理できません。

15. 応募締め切り:

Web 入力及び(「他薦」の場合は推薦者による「推薦書」を含む)全ての必要書類提出について

2019年5月1日(水) 9時30分(日本時間) 必着

応募者は、お早めに上記 web サイトにアクセスの上、応募書類(「他薦」の場合の「推薦書」を含む)の提出方法を確認しておいてください。

応募締切直前に応募の場合、推薦者が「推薦書」を提出できる期間も短くなりますので、ご注意ください。

16 問い合わせ先:

宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所

学際科学研究系主幹 稲富 裕光

電話: 050-3362-5180 E-mail: inatomi@isas.jaxa.jp

ただし、上記「14. 提出方法」に関する問い合わせ先:

科学推進部人事担当

電話: 050-3362-2695 E-mail: ISAS-JINJI@ml.jaxa.jp

17. その他:

選考は宇宙科学研究所宇宙科学運営協議会にて行います。

また、選考は文部科学省卓越研究員制度の選考と両立するようにすすめます。このため、応募者が2020年4月1日現在40歳未満である場合には、並行して公募される下記HPアドレスに掲載した文部科学省卓越研究員制度にも応募することを希望します。https://www.jsps.go.jp/j-le/koubo_kenkyu.html

選考に伴い発生する交通費・宿泊費については自己負担になります。宇宙科学研究所は、女性研究者の積極的な応募を歓迎します。

<個人情報の利用目的について>

宇宙航空研究開発機構の職員の公募に関連して提供された個人情報については、採用選考の目的に限って利用し、選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き全ての個人情報を責任を持って破棄・消去いたします。

※<EU一般データ保護規則(GDPR)に基づく個人情報の取扱いに関する同意書>

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構(以下「JAXA」と言う。)は、採用活動及び人事管理のため、個人情報をご提供頂く必要があり、また、上記業務の履行のためJAXAと契約関係にある第三者へ提供することに同意を頂く必要があります。ご提供頂く当該個人情報の取り扱いに関し、JAXAは、プライバシー及び個人情報保護の重要性を認識し、情報管理者として個人情報保護に関する法令、特に、1978年1月6日の法律第78-17号(Data Protection Act)及び2018年5月25日より施行された2016年4月27日のEU一般データ保護規則第2016/679号(General Data Protection Regulatory-GDPR)を遵守します。